

## 第4回議事へのご意見・ご質問

### 議題

障害児支援の提供体制の整備について

### ご意見・ご質問

中村 敏彦 委員（社会福祉法人 東京コロニー 理事長）
<p>児童の成長過程には、将来の社会参加を可能とする目的や目標がある。それは、障害があっても同様に保障されなければならない。幼少期の成功体験は人を育む上で、確実に将来の糧になり得る。障害を補う支援とともに、可能性の発見や潜在能力を引き出す支援につなげてほしい。</p> <p>① 基本的理念においては、国の指針をもとに関係機関と連携してライフステージを一貫して支援できる体制づくり、専門的支援を充実させて支援の質の向上を図り、地域社会への参加と包容を推進するとあり、そのように推進していただきたいが、国の基本理念が障害者権利条約と乖離していないかという視点も重要であり、国の制度で不足している点は中野区ならではの取組みを充実させ、独自の支援策を盛り込むことも検討していただけるとありがたい。</p> <p>② サービス量の実績については、数字の達成状況の総括が主になっているが、その数字が何を意味するのか、もう少し深堀する必要がある。</p> <p>③ ふたつの調査票の依頼文には、調査の目的を記述した方がより丁寧であり、答える方も活用の目的が示されることにより答え甲斐があると思う。</p>

森本 興司 委員（公募委員）
<p>障害児への支援も多様化されている。</p> <p>下記のような切り口の検討も必要と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○障害児全体数の推移</li> <li>○医療支援</li> <li>○就労支援</li> <li>○教育支援</li> <li>○生活支援</li> <li>○施設入所支援</li> <li>○自宅療養支援</li> </ul>